データ入稿仕様書

注意点 共通事項

●データは CMYK で作成してください。また、出力見本ファイルを原寸で添付して下さい。
●各データには必ず拡張子も付けてください。
●フォルダー名・ファイル名は必ず半角英数文字にしてください。また、スラッシュ・スペース等はエラーの原因となりますので使用しないでください。
●塗り足しがある場合は、天地・のど・小口すべてに 3mm ずつ付けてください。
●使用したアプリケーションのバージョンを明記して下さい。
●罫線は「塗り」ではなく「線」で作成してください。0.3pt 以上を推奨します。0.3pt(0.1mm) 以下のものは印刷に出ない可能性がありますので使用しないでください。
●画像はすべて CMYK で 300 ～ 400dpi 程度のものを使用して下さい。解像度が足りませんと鮮明に印刷されません。　カラーモード及び特色（スポットカラー）も CMYK 化して下さい。
●グレーデータはグレースケールに、２値のデータはモノクロ２階調に必ず変換してください。
●必要なデータのみを同一フォルダに保存して下さい。不要なデータは削除してください。
●ネット経由転送サービス（ギガファイル便等）での入稿の場合、一つのファイルに圧縮して下さい（zip 等）。
●インクジェット・カラーレーザーでの見本に色を合わせる事はできません。
●当社の刷り色は JapanColor2001 に準拠しております。

Ai Illustrator（イラストレーター）　8.0 ～ CC まで対応

●塗り足しがある場合は、3mm 付けてください。
●データのカラーモードと各塗りの色は CMYK で作成してください。RGB で作成された場合は、指定通りの色で出力されません。
●特色やカスタムカラーなどプロセスカラー以外の色は使用しないでください。
●特色での印刷物は、データは単色で作成していただいて、色をご指定ください。
●イラストレーターの文字は必ずアウトライン化（図形化）して下さい。フォント検索で確認をしてから入稿してください。
●レイヤーは統合してください。
●ドキュメントの枠（仕上がりサイズ線）は必ず付けてください。
●オブジェクトなどにかけているロックはすべて解除してください。
●マスク作業が必要なデータは必ずマスクをかけてください。
●イラストレーターでトンボを作成される場合は、必ずトリムマークで作成してください。
●折トンボがある場合は正確に付けてください。
よくご確認のうえ入稿下さい。

Ps Photoshop（フォトショップ）　～ CC まで対応

●モードを CMYK にしてください。RGB で作成された場合は、指定通りの色で出力されません。
●解像度は 300 ～ 400dpi 程度で作成してください。モノクロ 2 階調の場合は、1200dpi で作成してください。
●スウォッチカラーや特色は使用しないでください。
●カラープロファイルは埋め込まないで下さい。
●フォトショップの保存形式は PSD データで保存してください。
●レイヤーは統合して下さい。

InDesign（インデザイン） ～CCまで対応

●インデザインデータのままでは入稿はできません。（フォント環境の違いやリンク画像の欠落などを防ぐため）
●見開きではない状態で PDF データに書き出ししてからご入稿してください。その際、塗り足し分 3mm が含まれているサイズで書き出して下さい。トリムマークを付ける必要ありません。
（例：A4 の場合 210×297 → 216×303 ）
弊社ホームページより、PDF 書き出しプリセットをダウンロードして頂くことをお薦めいたします。
下記の「Acrobat（アクロバット）」の項もあわせてご覧ください。

冊子のデータについて
●見開きで作成されたデータは使用できません。
●各ページで、ドキュメントサイズはすべて統一してください。
●ドキュメント枠も必ず付けてください。
●白紙ページが含まれる場合でもすべてのページを書き出して下さい。

Acrobat（アクロバット）

●[PDF/X-1a：2001(日本)] 形式で変換してください。
●以下の点に注意してください。
・全てのフォントが埋め込まれている。
・色の変換は「しない」(カラープロファイルは「使用しない」)。
・PDF のサイズが仕上がりサイズより塗り足し分 (3mm+3mm=6mm) 大きいサイズになっている。
（例：A4 の場合 210×297 → 216×303 ）
・PDF の表示内容と元データの内容が一致している。
・カラーデータは CMYK で、グレー (モノクロ) データはグレーモードで変換されている。
●カラーモードは CMYK で、文字は必ずすべてエンベッド (埋め込み) してください。
●アクロバットでノンブルを打たないで下さい。ノンブル分のフォントが埋め込まれません。
下記の「Windows 系アプリケーション」の項もあわせてご覧ください。

Windows 系アプリケーション

●ワード・エクセル・パワーポイントのデータはそのままでは印刷出来ません。PDF/X-1a:2001 形式での変換が、比較的安全です。
●PDF 変換時、文字はすべてエンベッド（埋め込み）してください。
※フォントによっては、埋め込めないものも有ります。
●透明効果は線模様に変換され印刷される場合が有ります。
●実線は良いのですが、破線・飾り罫線はダウンサンプルされ、画像化されますので、お客様の予想と違う結果になる可能性が有ります。
●ワードアートで作成されたオブジェクトは、変形したり色が変わる・ズレる場合が有ります。
●オートシェイプを使用した箇所は、PDF 変換時に予期せぬ状態になっている事が有ります。
●これらトラブルを当社で修正する事は不可能です。PDF を作成されたら、一度別の環境でご確認下さい。
●RGB の画像に変換されると、そのまま印刷できないこともあります。
●画面やプリンター (コピー機) できちんと出力されていても、同じ結果が印刷しても得られるとは限らない事をお含みおき下さい。